



阿南南部高齢者お世話センターだより

平成30年 夏号



阿南南部高齢者お世話センター
 阿南市新野町信里65番地
 心和会 ケアハウス悠和館内
 電話 0884-36-3634
 FAX 0884-36-3823
 (休日・時間外は転送電話で対応)

阿南南部高齢者お世話センターは
 気軽に介護や福祉の相談ができる
 阿南市の委託を受けた公的機関です

担当地区：新野町・福井町・椿町・椿泊町
 (地区外の方も相談できます)



○ 地域ケア会議

地域ケア会議の目的は、「**地域での尊厳のある その人らしい生活の継続**」です。地域ケア会議には**5つの機能**があり、**①個別課題解決機能、②ネットワーク構築機能、③地域課題発見機能、④地域づくり・資源開発機能、⑤政策形成機能**となります。

そんなことを言われても「難しすぎて分からない」「何をすればいいの？」と疑問に思うでしょう。簡単に言うと「**住み慣れた地域で元気に楽しく過ごせるよう、困ったことをみんなで話し合おう**」ということです。

お世話センターでは、地域の方に参加してもらい、いろんな意見を聞いて話し合っていく予定です。

地域ケア会議を行うことで、**その場**で解決できる場合もあれば、**個別・地域(民生委員単位)・町・市ぐるみで、くり返し**話し合う必要がある場合もあります。

たくさんの意見をもらうために、『**住民**』の方に参加をお願いすることがあります。みなさんのご協力、よろしくお願いいたします。

小地域見守りネットワーク会議を順次開催致します！！

小地域見守りネットワーク会議とは、おおむね**民生委員の担当地区ごとに、各種団体の方(セニヤ・婦人会・消防団・あななんサロンやいきいき100歳体操の代表者等)**に参加してもらい、情報共有を行うための会議です。

閉じこもりや虐待・認知症のおそれのある高齢者等を**地域で見守っていく体制を整える**とともに、**地域の課題を発見し、その解決に向けた話し合いを行う場**としての役割もあります。

参加人数は**8~10名程度**で、担当民生委員を通して参加の依頼



<介護予防教室> ~今後の予定~

○ リハビリテーション関係 リハビリ専門職による

椿泊老人いこいの家	9/5	13:30 ~ 14:30
-----------	-----	---------------

○ 口腔関係 言語聴覚士による

福井高齢者交流センター やすらぎの家	10/1	10:00 ~ 11:00
椿公民館	10/3	14:30 ~ 15:30
新野公民館	10/5	14:30 ~ 15:30
椿泊老人いこいの家	11/7	13:30 ~ 14:30

<介護予防と認知症に関する講演会> 『地域で取り組む認知症予防』



講師：斎 芳宏さん(阿南市社会福祉協議会・生活支援コーディネーター)

日時：9月27日(木) 場所：阿南市文化会館1階 視聴覚室
 13:30~15:00 申込：阿南南部高齢者お世話センター

参加費：無料 0884-36-3634

※ どなたでも参加できます。お世話センターにご連絡下さい。

阿南南部高齢者お世話センターだより



5/27 重友喜楽会



6/2 徳信ご近所デイ 総会



6/22 1人暮らし交流会



7/2 介護予防教室(福井)



7/4 介護予防教室(椿)



7/11 すいれんサロン



7/18 海老川サロン



7/23 動々原サロン



7/24 家族介護者交流会



5/30 社会福祉協議会 逢坂先生
「成年後見制度について」



6/1 主任ケアマネネットワーク会議①
中健太郎先生
「自立支援型地域ケア会議について」



7/18 認知症サポーター(新野高校)
新高最後の認知症サポーター講演会にサポートとして参加。
お世話センターの仕事について説明しました。

民生委員会・お世話センター連絡会総会

今年度の民生委員に、あいさつに行きました。
お世話センター連絡会総会では、『8050問題』『障害から介護の移行』の2事例を報告し、研修をしました。
支援者の親が高齢化・障害で自分から助けを求められない人は増えています。困っている人の見える化に、ネットワーク作りは重要です。
今後も地域での見守り・ネットワーク作りに、ご協力をお願いします。



5/9 民生委員会(福井)



5/17 民生委員会(新野)



5/25 民生委員会(椿・椿泊)
お世話センター連絡会総会



6/6 お世話センター
連絡会総会(新野)



7/11 お世話センター
連絡会総会(福井)

～認知症安心ガイドができました(阿南市認知症ケアパス)～

認知症について知り、その症状の進行状況に応じた相談機関や医療・介護サービスの情報をまとめています。

認知症とは、脳の障がいにより、これまで培ってきた記憶や思考などの能力が徐々に低下し、日常生活に支障きたす状態で、老化による物忘れとは違います。誰にでも起こる可能性があります。

—認知症は早期発見・早期対応が大切—

早い段階での治療で回復ができたり、症状の緩和や進行を遅らせることや、今後の生活に備えて余裕を持って対応できます。

—家族のための認知症を疑うチェックリスト—

採点方：ほとんどない=0点、時々ある=1点、頻繁にある=2点

質問項目	点数
1 同じ話を無意識に繰り返す	点
2 知っている人の名前が思い出せない	点
3 物のしまい場所を忘れる	点
4 漢字を忘れる	点
5 今しようとしていることを忘れる	点
6 器具の使用説明書を読むのを面倒がる	点
7 理由もないのに気がふさぐ	点
8 身だしなみに無関心である	点
9 外出をおっくうがる	点
10 物(財布など)が見当たらないことを他人のせいにする	点
合計	点

☆点数の目安☆

0～8点：正常

物忘れも老化現象の範囲内です。疲労やストレスにより点数に影響が出る場合もあるので、点数が8点に近い場合は、気分の違う時に再チェックをしてみてください。

9～13点：要注意

家族に再チェックしてもらったり、数ヶ月単位で間隔を置いて再チェックをしてみましょう。また、認知症予防策を取り入れてみましょう。

14～20点：要診断

認知症の初期症状が出ている可能性があります。家族にも再チェックしてもらい、結果が同じなら、認知症専門外来への受診をおすすめします。

早期発見、早期対応！！ ご相談は、お世話センターに連絡下さい

